



工事の情報はこちら

5月号に引き続き、工事進捗状況をご紹介します。

4月に、資材を吊り上げるためのタワークレーン2基を設置しました。このタワークレーンを使って新庁舎の柱や梁となる巨大な鉄骨を組み立てていきます。

5月には、地下に燃料タンク2基を設置しました。このタンクには、非常用発電機に使う約3日分の軽油が貯蔵可能で、災害が起きて庁舎が停電した場合も、災害対応を継続できます。



そして、現在は地上部分の工事を進めており、今後はどんどん新庁舎の形が見えてきます。

令和8年5月末の完成を目指し、今後も安全第一で工事を進めていきます。



▲地下に設置された燃料タンク
(5月時点)



▲組み上がった地上部分の鉄骨
(6月中旬時点)

令和6年6月末時点の
工事進捗率

約19%

